

# autocult

## データシート

### Alfa Romeo G1 "Targa Florio" (イタリア, 1921)

始まり

scale 1:43

## #01011

release

## 05/2020

limited edition 333 pcs.



## 宝物発見

今日では信じがたいことですが、1921年にアルファロメオが最初にタイプG1レースカーを発売したとき、市場の関心を引くことはできませんでした。その母国であるイタリアでも、たったの一人の購入者もいませんでした。

デザインに関しては、49歳のチーフデザイナーであるジュゼッペ・メロシが、既存のモデルラインに手を加えた程度でしたが、シャーシは1914年からの自社開発に基づいており、フロントアクスルの真上に配置された新しい6.3リッター6気筒エンジンが搭載されていました。70馬力のパフォーマンスでアルファロメオG1はほぼ140キロ/hの最高速度を実現できました。これらの性能データはすべて、販売を成功させるための理想的な条件でした。しかし、1921年に生産が開始され、1920年に試作車を2台完成させた以降は、販売数が伸びず、同じ年に生産が中止されました。工場に残された50台が、イタリアではなくオーストラリアで購入者を見つける事ができました。生産された自動車の全量が自国で一件も購

入者を見つけられず、その後1か国のみに輸出されたことは歴史上初めてかつ唯一の出来事でした。しかし、オーストラリアへの輸出は後に幸運な偶然をもたらしました。奇跡的に、シャーシ番号6018の1台のレースカーがクイーンズランドで何十年も残っていたのです。1964年から、その忘れられていたレースカーの大規模な修復が始まり、最終的には丸10年かかりました。2007年にニュージーランドのアルファロメオ輸入業者に販売され、2012年にカリフォルニアのコレクターの手に渡り、6年後にオークションで445,000 USドルもの価格が付けられました。

シャーシ番号6018は、今日分かっている限り、唯一現存するアルファロメオG1です。

AutoCult GmbH

Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
[info@autocult.de](mailto:info@autocult.de)

[www.autocult-models.de](http://www.autocult-models.de)